夕刊
磐城新聞
七月一日發行
發行所 磐城新聞合資會社
(日曜祭日翌日休刊)

研究 愚庵の父母妹は何處で死んだか（六）

島田忠夫 ——禁轉載——

◇

寅吉の入獄後、妻のモヨが子供らと家に殘り、要藏といふ下僕(仙臺の者)を新たに傭つた。

このモヨは、非常に美人であつた。いまも飯野村の老婆たちは『おモヨさんは面ぼよしだつた』と云つてゐる。またこのモヨも惡人の娘であつた。彼女は夫の投獄後、下僕の要藏と情を通じた。それによつて、給金を支拂はなかつたのだとも云ふ。又夫婦約束をしたともいふ。

◇

さて、夫の出獄の前夜である。乃ち明治十五年二月十七日午後十時といふことになつてゐる。(裁判所の調書に據る)これは、舊曆の大つごもりの夜で、明くれば正月元旦(舊曆)といふのであつた。モヨは平町まで買物に來り、彼女持前の頗る美音で、鼻唄を唄ひながら村へ歸つたのであつた。その夜の鼻唄のこゑを、今も耳にあるやうに語る老人もゐる。何でも、月見町あたりで、女だてらに酒氣を帶びて歸つたともいふ。

歸れば下僕要藏が家に待つてゐて、これから一緒に驅落をしやうといふ。明日は夫の寅吉が歸るではないか、と要藏に迫られて、モヨは突ばねた。逆上した要藏は奧の間から日本刀を持つて出て、モヨを後方から切り付けた。彼女は卽死。要藏は割腹したが死に切れず、翌日の夕刻に命を引き取つた、要藏は虫の息の下から、以上のことを自ら述懐した。哀れである。モヨは醫王寺の奧野家の墓所に、要藏は同じく無縁墓地に埋葬された。

◇

寅吉はその年、明治十五年の八月十八日に失踪した。一家は壞滅した。その後、明治二十三年五月に復歸して、三十年九月五日に死亡した。

これが大澤新田の滅び行る。僕が調査に赴いた初夏のある日は、白々と大きな花を開いた朴の木が、この上を覆ふてゐた。

初夏吟（二）

盛菊枝

山吹の散らまく惜しみ袖垣に紐に括りぬ抜垂りやまずも

物書ける吾が身じろぎに藤波のむらさきの花藤にこぼれぬ

ぬば玉の夜更ちゆけば裏山の檜の木暗に梟なくも

足曳の山の頂きたなびける天の白雲見れど飽かぬかも

秩父嶺は見るに餘し山裾をたぎち流るる川水もあり

眞玉なすさざれの石も數ふべく淸らに澄める水をうれしむ

◇

筆に猶盡せぬ所は、講演會の折、詳細に語らうと思ふ。一先づ書き送る。

附記

いま、その地點には堤が築かれ、苛き水が深々と湛へてゐる。人行まれに、名も知らぬ鳥が啼き寂しく徑路である。

◇

白骨の現れはのも、この地點である。この白骨に就いては、猶幾多の研究餘地があらう。

いま白骨は、同村醫王寺の共同墓地に埋つてゐる。

愚庵和尚研究講演會は七月十二日(日)午後一時から、平町マルトモホールで開催する。御來聽を希望する。當日は、平町坂本隆藏氏の講演もあり外に僕と他にも出演する筈である。御期待を乞ふ。

俳壇

アカシヤの花　野呂青耕

アカシヤの花白白らと曉せまる

アカシヤの仄かに匂ふ野の徑

アカシヤの花の明暮れ閑古なく

アカシヤの雨に暮ゆく草家の灯

アカシヤの花最盛りの社務所哉

アカシヤの校庭廣ふ夜明けたり

時の警句（ニイチエ）

○人は須く其胸を緊縛し置くべし、若し之れを放たば其頭の如何に速に走り去るかを。嗚呼世上何の處にか、同情者の場合より大なる愚劣事の行はれたることありや、而して世上何物か同情者の愚劣事より多くの災害を來したる事ありや……（ツアラトウストラ）

拈華微笑

◇炭礦にボーナス　廿名は何を目標のオミツトか？

◇どうやら石城らしくなつて來た　電話帳の廣告が平町で二た口。

◇平町會に十人組の新團體。他の　民間の仕事なら疾つくに潰れた

◇文無しの醬油屋に二百両も飲まれて鹽つぱい目に遭つた旅籠屋

◇確實に梅雨期が過ぎたらしい　○……○

日 7月2

△徳川家康江戸城に入る(慶長五)△元勳松方公爵薨去(大正十三)△濱口内閣成る(昭和四)△西南巡幸中の車駕鹿兒島を發せらる、西鄕隆盛等の重臣多く扈從す(明治五)△新田義貞戰死す義貞南朝の主力となり尊良親王を奉じて越前に赴き藤島を攻むるや流矢に中りて歿しぬ、時年三十八(延元三)

一日一禪

○

紫蓋不來雲杳杳

仙舟何處水潺潺

講談 元祿名妓傳

小邑井小巴演
(宮野恒彥畫)
一二二席

三内も海賊の手下でございます、探索方の乘込んだ船に迂遠に近づく筈はないが、それが近づくやうなことになつた、ト云ふものは船手方の船だと彼等の間にチャンと目じるしが付いてゐるが、寺尾彌左衛門等の使ふ探索方は決して御用船には乘らない其處等に明いてゐる漁師ぶねを借り、漁師の仕度で見廻りをさせる斯う云ふ譯だから流石の海賊の者共も油斷をして漁師船には構はないでドン〳〵港へ〳〵と急いだ、最う元ぶねとは餘程の距離で、元船は帆柱位しか見えませぬ探索方は三内の船へ不思議と目を付けると、案の定女が乘つてゐる殊には漁師ぶねでなく月光を浴びてあかりも付けて居らぬ、變だと思ふから忽ち近づいて。『オツト其ふね待つて呉んな』三『何か用かい、俺ァ急ぐのだからな』○『ナニ手間を取らせはしないよ、一ッと待つて呉れ』三『別に用もあるめえ、急ぐから又だよ』腕に力を入れてカイをあやつたが、○『待てと云ふのに、何故待たないのだ!』と言ひながら役人は手筒を出して、三内の方へ差向ける、三内てはしまつたかと思つたが、拔からぬ顏で三『チヨ、冗談しては いけない、おまへさん達は漁師かと思つたら、お役人なのかねそれなら然うと云つて呉れゝば、待たねえこともないのだが、滅相もないそんなものをブッ放されて堪まるかへ、引いてお呉んなさい、ふねを止めるから』と云つたが役人は其鐵砲を決して引かない、モシ鐵砲を引いた時アベコベに向ふから同じく鐵砲を差し向けられては堪まらない、既に怪しきフネと見込んだ以上は、飽迄怪しいものとして取扱はなくてはなりません、果せるかな三内にも其用意があつて、すの子の下から取出したのは南バン鐵の手筒でございます、場合に依ては相手を打果さうと云ふ積りだけれども探索のフネは逸早く漕ぎ寄せ、ヒラリッ〳〵と飛込んだのは探索方が五人、三内に鐵砲を向けるすきを與へません○『ヤア貴様は手筒などを持つてゐるな、此方で先を制したから好かつたが、然うでなかつたらアベコベに此の鐵砲を向ける積りだつたらう、愈々不審な奴』三『斯うなれば破れ冠れだ、迂奴ッ』と言ひながら手くも衣類を脱ぎ棄てるとザブン海中へ飛込んで終ふ○『ソレ逃がすな』と何處へどう逃げたかなにしろ水中のことで行衛を失つて終つた、其處で早速善兵衛おつるを召連れ、寺尾彌左衛門の旅宿へ引立てる彌左衛門斯くと聽いて兩人を庭先に引据えさせ、夜中と雖も縁側へ立出で取調べを始める、勿論それ以前に探索方のものに命じ、多くの漁師達を驅り出し南バンの手筒所持の曲者、海中へ身を隱したとあるから、充分詮議し引ッ捕えて連れ參るやう、左すれば莫大な賞金を遣はすと申渡させましたから、漁師共はいさみ喜び幸ひに月夜ではあるし、暫くの間に數十艘の小舟を出して諸所詮議を致させます扨て彌左衛門燭臺を萬燈の如くともしつらね、縁側へ立出で彌『是れ兩人のもの面を上げろ』と云ふと、夢に夢見る心地で首うなだれてゐた善兵衛おつるがヒョイと首を持上げて見ると驚いた善『ヤヤッ阿方は寺尾の旦那様』彌『ツム其方は小西屋の番頭善兵衛であつたな、イヤ不思議なところで面會致した、シテ召連れたる其の女は何者だ!』善『へヱこれは手前の姪でございます、妹が外へ嫁入りました先、出來ました娘確かに手前の姪に相違ありません、寺尾様お知合ひ甲斐にどうかマア手前共の命はお助けを願ひます!』彌『イヤ何もお前達の命など

ラヂオ

……二日(木曜)……

仙臺 JOHK

△前六、〇〇A ラヂオ體操
△八、四〇A 經濟市況
△九、〇〇 氣象通報
△九、〇五 經濟市況
△九、一〇 料理献立(燒鷄肉) 東北女子職業學校發表
△九、三〇A 經濟市況 日用品値段
△一〇、三〇A 家庭講座(性病に就て!青年子女を持つ親への注意) 醫學博士遠山郁三
△一〇、五五A 經濟市況
△正午 時報
△後〇、〇五B 室内樂
△〇、四〇A ニュース 氣象通報 告知事項
△一、〇〇A 經濟市況
△二、〇〇A 家庭大學講座(日本演劇史) 早稻田大學講師河竹繁俊
△二、三〇A 經濟市況
△三、四〇 氣象通報
△三、五〇 經濟市況
△四、〇〇A ニュース
△五、三〇A 經濟市況
△五、四五 今晩の番組豫告
△六、〇〇A (子供の時間) 童話と童謠
△六、三〇A 英語講座(中等科) 宮森麻太郎
△七、〇〇A ニュース(官廳ニュースを含む) 氣象通報 告知事項 番組豫告 生繭相場
△七、三〇A 講演(産業に於ける災害の防止に就て!) 社會局長官松本學
△八、〇〇A 浪花節(乃木將軍) 英天風
△八、三五A 清元(青海波)
△九、〇〇 漫談(地獄行進曲) 新小唄 一、秋保小唄 二、秋保石山唄
△九、四〇A 時報 ニュース 氣象通報 番組豫告 告知事項 生繭相場

愈々皆々様御期待の

關東浪曲界の代表者
天下一品之美音な
木村友衛師 一行

◎明七月二日 一日 貳日間 午後五時花火合圖開場
◎前賣券到處ニアリマス
◎是非前賣券御利用下サイ……
後援 平友衛會
聚樂館

夜間診療
胃腸 專門 內科 十二指腸虫病 內科部
梅毒 專門 淋病 皮膚病 婦人病 外科部
松村胃腸性病科醫院
(平南町電話一〇七番)

ヨウ モーダン!
斷然三一年型だナ
ドコの新調だい
コレハレイのノレ
正札堂さ
品は豊富で撰取り見取り
時代をリードするこのスタイル

生花教授
家元龍生派池坊
生花、盛花、投入自然
營業では御座いませんから趣味で御相手致し度うございます
平町仲町三
天水庵華道教授 岡田華悅

産科 婦人科 花柳病科
午前宅診 午後往診 入院應需
井阪醫院
平町田町(元合津醫院跡)
電話五五九番

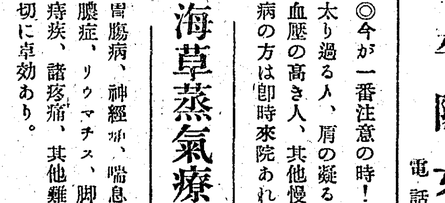
平町南町
大和田醫院
電話一七〇番

吉田眼科病院
平町紺屋町

七月二日ヨリ平館に開かれる 松竹樂劇團 藤井茂氏
(明二日午前十一時十一分着)

◎レコード破りの
石炭大廉賣!
(磐城炭礦二等炭)
正味十貫目一俵 金卅錢也
◆品ガ良ク『値ハ安ク』ヲモツトートスル當店ハ此度超破格ノ格安石炭ヲ販賣開始致シマス
◆値ガ安クトモ品ハ惡クハアリマセン
◎配達ハ一俵ヨリ致シマス
御注文は— 電話二三七番
平驛前 阿部石炭商店

生花教授
池ノ坊流 生花を懇切丁寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい。
平町四丁目和泉屋旅館
須藤まつの



◎今が一番注意の時!
太り過る人、肩の凝る人、血壓の高き人、其他慢性諸病の方は即時來院あれ
海草蒸氣療法
胃腸病、神經痛、喘息、蓄膿症、リウマチス、脚氣、痔疾、諸疼痛、其他難病一切に卓効あり。
カイソーネーチヤ
平町大町 磐城分院 電話三七一番

婦人子供洋服科新設
生活改善は先づ衣服から!
御覧なさい、學校に通ふ兒童、路傍で遊んで居る子供の大部分は洋服姿ではありませんか、近き將來には家庭の婦人までが洋服化せらるゝ時機も到來する事と思はれます。是れを見ても新時代の婦人は洋服裁縫の知識が必要なばかりでなく、趣味と實益とを兼ねたる有利な職業と思はれます、本校は時代に鑑み婦人子供洋服科を新設し左記要項により親切に敎授いたします。
入學資格及び入學期……年齢十四才以上の女子は經驗の有無を問はず毎月入學を許す。
卒業及び月謝……普通科 三ケ月卒業 月謝二圓 / 高等科 三ケ月卒業 月謝二圓 / 研究科 六ケ月卒業 月謝二圓
卒業後の就職……研究科卒業の上は學校より材料一切を供給し技術の程度により賃金を支給致しますから婦人の職業としても適當と思はれます。
ミシンを持たぬ方はミシン使用料を頂きます
福島縣平町
平陽女學校
電話四四五番

久し振りの賞與袋に 炭鑛役員の惠比須顔

けふが磐炭三日が入山と バラ撒かれる數萬の大金

近來殆んど慢性的になつて了つたかの觀ある徹底的の不況から株主配當や昇給賞與等の無い事も之亦時節柄宛然當り前の事の樣に思はれ誰一人怪しまぬ迄に不景氣のドン底にへばり着いて了つた地方炭界に久し振りで景氣の良いボーナスが復活した。即ち最近前川專務の水際立つた統裁振りと原所長、鶴田曬井等の戰闘員がピタリと呼吸を合せ水も洩らさぬ緊張振りを見せ乍らグン／＼成績を擧げてゐる磐城炭礦は既報の通り今期に於て四十三萬の純益を擧げて三十萬圓の思ひ切つた減價銷却と十萬圓の一大飛躍的投資を斷行した餘勢を驅つて以て今一日大小約三百名の所屬役員及從業員に大枚三萬圓のボーナスをバラ撒いた。勿論好況時月給の一年分も貰つて其の處分に並々ならぬ苦勞をしたと謂はれてゐる夢の樣な其れこそ本當の黄金時代とは較ぶべくもないが之れが處分の對象たる諸物價が悉くお話にもならぬ程下つてゐるので金の有り難味と云ふものがずつと殖えてゐるのでボーナスの減少も直ちに減つたが減つたにならぬ勘定である處から今夜から明日あたりへ掛けての磐炭社宅は定量超過の晩酌やら買ひ物のプランを立てるやら景氣の良い洪笑爆笑の連發で素時好況當時の昔に還つた樣な嬉しい空氣が搖曳する而もこの景氣は單り磐炭のみでなく之の不況時に當面し乍ら吉田大貫正副所長などの大馬力から之亦三分の配當を行つた入山でも同樣明二日の公休が明けると夫々磐炭に優るとも劣らぬ内容を有してゐる熨斗袋が各人の手に渡る筈で一同から少なからず樂しみ待たれてゐる

役員以外に 一萬一千圓

約二千人に給與

入山炭礦では前記役員の分と相前後して役員以外の從業員千八百三十二名に對し最高四十圓最低二圓平均八圓合計金一萬一千圓を給與すると

平町會の分野に 辛未會の動き？

注目さるる昨宵の會合

平町の町會には政、民兩派を標榜するものゝ外一新會中正會及別派の民政派と以上五派が相對峙し自ら多數黨の横暴を未然に防止する特色機能を發揮する一面往々所謂群雄割據より生ずる弊竇と見るべき或る種の波紋を捲き起す場合も亦絶無とは稱する事が出來ぬ狀態に置かれてゐたが大體厭報の役場派非役場派に岐れその何れかに合流するが常で今後とも大勢は之の狀態を以て推移するものと觀られてゐるが仄聞する處によれば最近以上各派に屬する總員十名の新團體結成が目論まれ昨三十日夜新田町某旗亭に會合辛未會と名づくる新集團の陣容を整へたとの事で風鬪子の神經を尖らせてゐるが躍進の途上にある現在の平町には差當り幾多の重要問題が横たはつてゐる折柄なので今後各派に於ける活躍の覘ひ處はなるべく事を紛糾に導かぬ種類のものであつて欲しいと多數町民の要望らしく觀測さる當夜の出席者及聲明書なるもの次の如し

吾々は町政審議に携はりて二ヶ年間を回顧するに遺憾の點あるを歎じ政黨政派を超越し感情を離脫し嚴正中立の態度を持し自治の圓滿と町政の革新を期し町民の期待要望に副ふべく同志相計り茲に辛未會を組織す

闕內正一、馬目武之助、吉田寅之輔、齋藤敏實、坂本隆藏、吉村安次郎、綠川喜三郎、鈴木光吉、根本品藏

お役人の煙草屋

愈々今日から店開き 所長以下書記三名來任

煙草元賣捌所は愈々今一日から既報の如く水戶專賣局平出帳所と看板が塗替えられ所長として水戶專賣局から書記石平太郎氏が來任した外高橋繁壽、川上滿藏の兩書記二名が配置され配給員を增加して事務を開始したが直營實施と共に廢止となつた舊元賣捌所の家屋並に什器は大体政府に於て相當の價格で買上げる事になるらしい

品物はなるだけ賣行きのよい朝日、バット、あやめ、はぎ、なでしこ等の中下級品を多く取揃へ決して今までより不便を感じさせるやうなことはしない方針で進むと所員は語つた

電話帳の廣告は 平局で二件丈け

盛に勸誘し廻つた局員 其の不成績に呆れる

遞信省では收入減を埋め合す一方法として電話番號簿に一般民間の廣告を掲載する事となり去月十一日より昨三十日まで二十日間之れが募集中であつたが餘り料金が高いので自發的の申込が無い爲平局では目下局員を督勵して商店會社等を勸誘し廻つたが之亦更に效果なく昨三十日の締切り當日まで辛じて僅か二件を取り極めた丈であると

縣下の基準となる 磐中の作業科經費

今後實施校續出乎

今年より向ふ五年間の期間で設置する事となつた縣下中學校の作業科は磐城中學校が四月一日から實施して本縣中學校のトップを切つたがその經費等は校友會、その他基金を以てこれに充てゝゐるためどの程度の經費を要するかは不明であるが設置科目は手工、園藝、木工等で縣學務部では同校の經費の報告を待つて縣費支出其他の指導法の具體案を作成する筈で明年から各校の都合を見て實施せしむる方針である

投書歡迎

町の失業救濟

◇胡摩澤、高月、舊城跡方面の道路工事が失業者救濟の町事業として行はれるそうだ、其の日其の日の米鹽の資に喘ぐ失業者には早天の慈雨どころの騷ぎではなく全く有り難い仕事として感謝してる

◇處で人夫に拂つて吳れる勞銀の問題だが町の失業救濟なら救濟事業らしく考へて貰ひ度いと思ふ、無暗に安く仕上げる事許り考へるなら北海道の監獄部屋でも賴み、町事業の看板を取外したらどんなものか、監獄部屋なら東京にウヨ／＼して居るルンペンをポン引の手によつて引張つて來ると安いも、安いも殆んど只の樣な工事が出來る

◇失業者の窮乏は勞働條件の可否によつて仕事をしないなどと云ふのんきなものでない事は最近の失業傾向を見た人は何人でもうなづける處である失業者が如何なる苛酷なる勞働條件でも承諾するからと云つて無暗に安い勞銀で働く樣にし向けられては吾々勞働者は助からない

◇吳れる方と貰ふ方。所詮その希望が一致するものではあるまいが腹藏ない處を語らせて貰へば大體以上の通りである（七丁目呻吟生）

小學標準の試驗に 交る中學卒業生

けふから遞信講習生試驗

仙臺遞信局の講習生採用試驗は今一日から二日間平郵便局で執行中であるが補助制度廢止の爲か受驗者は前回より百三十四名減の僅か三十五名ではあるが合格率は內三四名に過ぎぬだらうと觀られて居り高等科卒業程度の受驗資格へ中學校卒業者九名も交つて依然遞信關係特有の試驗地獄を現出してゐる

道路愛護宣傳

平土木監督所では各町村道路に『お互に道路を愛護しませう』の標語及道路管理人名を記した標柱二百本を建設する事となつた

磐炭坑長異動

本日午後發表

磐城炭礦では今一日午後二時半左記の通り坑長の異動を發表した

綴坑長　小野昇

第三坑へ　第三坑長　三澤義則

高坂へ　高坂坑長　湊慶二郎

綴坑へ

青訓記念表彰

好間村青年訓練所生徒栗原信吉久の濱訓練所主事木田茂平の兩氏は青訓創設五週年記念に際し文部省內の財團法人社會教育會より功勞者として表彰され今一日之れが傳達を受けたと

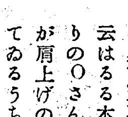
充塡作業進む

磐炭綴坑の充塡作業は其後極めて順調に進捗し不日完成の見込が確立したと

植田町議 補闕選擧

明二日執行

植田町では明二日午前九時から町會を招集し町村制第十七條但し書による町會議員の補缺選擧を行ふこととなつたが當然先年同點年少の爲次點となつた小宮山省吉氏が當選し九對九で來た政民の分野は政友十名民政八名の廓然たる差を生ずるものと觀測さる



艶罪黑白

◇日曜日の新風景で『惡どい新戰術』の記事中小見科の〇さんなる登場人物を發見して氣を採んだのが其れこその方面の『百科全書』とも云はるる本町通りの〇さん◇根が肩上げのついてゐるうちから其の途にかけての天才だつた丈けに滿更身に覺への無い事でもなし『人の名譽破損も程度がある……』と憤慨と云ふものをしたのを見たのがアイロニーの總元締であるYさんだから溜らない◇『小見科の大先生と迄は行かなくつても代診位には押しも押されもせぬ凄ご腕を持つてつべした』とやつたので流石の〇さん胡鼠々々退却。

〇……〇

平町新風景

四十三萬餘筆 台帳の頁は踊る！

戰さ場の樣な稅務署

最少の人員で最大の能率を發揮せねばならない31年に一寸想像出來ない不思議な存在、平町七不思議の一つ『何とか給與機關』とは異つて之はまた―皆一樣に黑繻子のカフスカバー。時節外れのマスク(之は埃よけの爲です)電光石火的に繰られ行く臺帳の頁に踊る。田。畑。宅地。山林。原野。雜種地――何と目まぐるしい事よ。

〇

石城郡內四十三萬筆の更正事務。新地租法の實施に伴ふ從來の地價を賃貸價格に直す大事業は先々月頃から事務に錬達堪能な十二名のエキストラを入れ。爾來殆ど日曜祭日ぬきで大努力を續けてゐます。

〇

唐詩選の文句ぢやないが枯木寒鳥鳴き、空山野猿啼く。的な奇聲を以てパッシパッシ下僚を叱咤督勵した前の〇署長とは些か行き方を異にして始終莞然と微笑み乍ら春風駘蕩裡に仕事を片づけて行くI司稅官は書類が飛ぶので窓も開けられず今から釜中に座す樣な事務室で朗かに語ります。

〇

『八月迄はたつぷり掛る豫定でしたが之の分では來月へ持ち越すのはホンの一部分に過ぎないと思ひます……』詰り最初立てたプラン以上に能率が上つたと云ふ譯なんです。井上宗の末寺丈けに苟も財政獎理の善處を懲る樣なブマはやらぬ證據と見て大差ないんでせう殊に前記エキストラの外主管の直稅は勿論。酒屋廻りの間稅から滯納處分の庶務邊迄總動員してるなんかは

〇

『暑中休暇は?』忙し振りの擬裝戰術を衝く心算でヒヨックリ質問の一矢を放つと『年に二十日丈け休暇を貰へる事になつてゐますが忙しいので……』と宛然異る天地の話の樣に別段考慮の內へ入れて置かぬ口吻でした。時節柄見てさへ鬪いてさへ著そうな。タヒラゼイムシヨの筋肉勞働！。

各地繭市況（三十日）

四倉　白繭總貫數五百二貫、最高三十二圓八十錢、最低二十七圓八十錢、買馴三十一圓十錢、黄繭總貫數最高三十一圓五十錢、最低二十七圓八十錢、買馴三十圓、累計二萬七千五百二十七貫

植田　白繭總貫數五百七十貫、最高三十三圓三十錢、最低二十九圓、買馴三十一圓、黄繭總貫數七百七十貫、最高三圓十六錢、最低二圓九十錢、買馴三十圓三十錢

上遠野村 新案納稅袋

今日から實行に入る

上遠野村では滯納者續出の爲これが整理には殆んど手を燒いてゐたが此程對策として各戶に納稅袋を配布しこれを神棚の下に備へつけさせ、一日一錢でも、二錢でも袋に貯へ期日迄には必ず納附する樣七月一日から實行する事とした

文無しの流連客が 二百圓の豪遊

石巻の旅籠屋が 北目の醬油屋を訴ふ

平町北目町一三醬油販賣業板倉重雄(三)は去月二十日宮城縣石巻町旅舘業丸山右左衛門方に宿泊し連日藝者を揚げ大豪遊を極め七錢のバット一個代も支拂はず流連して二百十六圓八十二錢を費消しいざ勘定となるや懷中殆んど無一文と判明したので宿屋でも其の徹底振りに呆れ歸郷したら直ぐ支拂ふと云ふ約束で歸郷させたが今尚は支拂はないので今一日平署へ告訴した

川瀨炭礦 採炭開始

赤井村川瀨炭礦は一昨年以來出水のため休坑中であつたが今年四月以來百馬力の喞筒を据え着け極力排水作業に從事し此程漸く排水を完了し今一日から採炭に着手した

四倉通信

□□□木曾見學希望者　海軍兵簡閱點呼の爲今月下旬小名濱に入港する軍艦木曾の參觀及便乘申込者は四倉町から二十六名であると

□□□衛生區長打合せ　四倉町衛生區長打合せ會は明後三日頃開催の豫定とある

□□□來遊客招徠協議　四倉町靑年團では此程同町小學校內に幹部會を開催海水浴客の吸收上同地の紹介方法並に貸間代の統一等に就て協議した

□□□平館主を表彰　平館主松田卯治郎氏は從來數回警察の救恤事業に金品を寄附しその篤行を稱されてゐたが平署では近く火鉢一對に感謝狀を添へて表彰する筈であると

一ヶ月に七十頭

平町の屠肉消費量

平署管內去月中の屠畜狀況は牛三頭四百七十キロ、豚六十五頭三千四百卅三キロ、馬二頭二百九十一キロ、合計七十頭四千百三十キロで之れを昨年同期と比較すれば牛四頭、豚二十四頭、計二十八頭の減少であるが豚肉の大部分は各洋食屋で消費され殘りの一部のみが家庭で消費されるもので每月の比較を見ると今年一月以降逐月減少しつつある

ユニオン生ビール

平町田町白菊廣瀨商店及三益料理店では工場から直接入荷のユニオン生ビールを直に電氣冷藏庫で冷し一本三十五錢で發賣を開始したが一個三錢の割合で口金を買ひ戾すので結局一本の値段は三十二錢と云ふことになる

(共濟病院)

輕費診療開始

郡內卅四ケ町村の囑託により六月一日より輕費診療を開始す

◎診療科目　內科 小兒科 外科 性病科 皮膚科 產婦人科 物理療科 耳鼻咽喉科 X光線科

◎診察料　共濟會員 無料　輕費診療 五十錢

◎藥價一種一日分　共濟會員 十錢　輕費診療 十五錢

◎入院料一日分　共濟會員 輕費診療 一圓以上

院長 醫學博士 石山謙郎

本院主管 賀澤忠治

◎衛生試驗　醫化學的檢査は何でも致します遠慮なく御利用下さい

◎公休日は廢しました

尚御不明ノ點ハ各町村長並ニ本院ニテ御遠慮ナク御聽キ下サイ

磐城 共濟會　電話六四一番

中形新柄宣傳大特賣

すばらしい人氣!!!婦人倶樂部、歌集、音曲リーグ戰浴衣外各種豐富

子供服地新柄入荷

可愛お子樣方にふさわしい服地色々取揃へました。

三井吳服店

壜詰

ユニオン生ビール

うまい！ うまい！

ユニオン生の壜詰が工場から直接入荷しました

それをスグ……電氣冷藏庫へ冷やした新らしいうまいユニオン生のビールを召し上れ……

御用命次第即時配達

一本 三十五錢

一打以上は特に値段を勉强致します

皆樣の御利益を計り一打券を發賣致しました

此券で何本づゝでも御注文を願ひ升

但し口金は一ヶ金三錢御引受致升

白菊廣瀨商店　福島縣平町 電話五四番

三益料理店　電話三二一番

市原病院　院長 市原卯太郎　平町田町電一一四

藤沼醫院　平町紺屋町電五〇七

上田外科醫院　院長 上田耕作　平町南町 電一二九